

# アユの生息状況調査（2023.8.24）

2023年8月25日  
水産試験場

調査日 | 2023年8月24日

調査場所 | 那珂川（黒磯～烏山）

## 調査内容及び方法

○坪井&高木 2016.の手法に従い、

川幅2m流程100mあたりのアユの尾数<sup>1)</sup>を数えました。

○透明度、巨石率<sup>2)</sup>、大型藻類（青ノ口）被度を測定しました。

1)友釣りによるアユの釣れ具合と相関することが知られている

2)巨石率が高い場所はアユの生息密度が高いことが知られている

## 調査結果

○10地点で調査を実施しました。



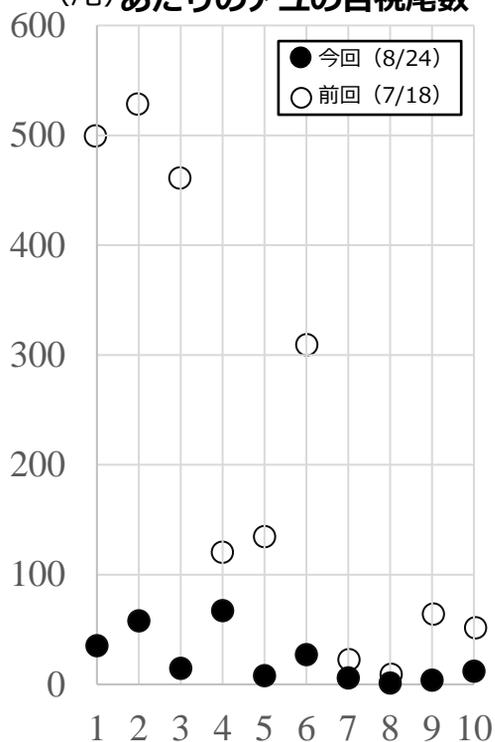
| No. | 地区 | 場所      |
|-----|----|---------|
| 1   | 黒磯 | 那珂川河畔公園 |
| 2   | 鍋掛 | 数ヶ室     |
| 3   | 寒井 | 矢組堰下流   |
| 4   | 黒羽 | 高岩      |
| 5   | 湯殿 | 水遊園大橋上流 |
| 6   | 小川 | 青岩      |
| 7   | 八溝 | 八溝大橋下流  |
| 8   |    | ニコン裏    |
| 9   | 烏山 | 烏山大橋下流  |
| 10  |    | 下野大橋下流  |

図1 調査場所

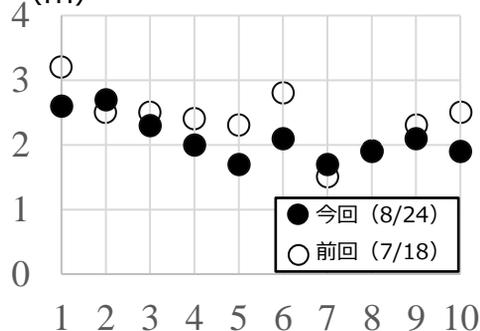
表1 調査結果の一覧

| No. | 地区 | 場所      | 調査距離 (m) | 目視尾数 (尾) | 幅2m流程100mあたりの目視尾数 (尾) | 透明度 (m) | 巨石率  | 大型藻類 (青ノ口被度) | 備考            |
|-----|----|---------|----------|----------|-----------------------|---------|------|--------------|---------------|
| 1   | 黒磯 | 那珂川河畔公園 | 102      | 36       | 35                    | 2.6     | 0.27 | 0.23         |               |
| 2   | 鍋掛 | 数ヶ室     | 50       | 29       | 58                    | 2.7     | 0.40 | 0.03         |               |
| 3   | 寒井 | 矢組堰下流   | 47.5     | 7        | 15                    | 2.3     | 0.53 | 0.34         | 緩流帯にはコカナダモが群生 |
| 4   | 黒羽 | 高岩      | 52       | 35       | 67                    | 2       | 0.33 | 0.23         |               |
| 5   | 湯殿 | 水遊園大橋上流 | 86.5     | 7        | 8                     | 1.7     | 0.30 | 0.37         |               |
| 6   | 小川 | 青岩      | 62.5     | 17       | 27                    | 2.1     | 0.37 | 0.27         | 緩流帯にはコカナダモが群生 |
| 7   | 八溝 | 八溝大橋下流  | 64.5     | 4        | 6                     | 1.7     | 0.30 | 0.40         |               |
| 8   |    | ニコン裏    | 68       | 1        | 1                     | 1.9     | 0.17 | 0.36         | 水面を流れる白泡多い    |
| 9   | 烏山 | 烏山大橋下流  | 98       | 4        | 4                     | 2.1     | 0.23 | 0.36         | 緩流帯にはコカナダモが群生 |
| 10  |    | 下野大橋下流  | 58       | 7        | 12                    | 1.9     | 0.13 | 0.23         | 〃             |

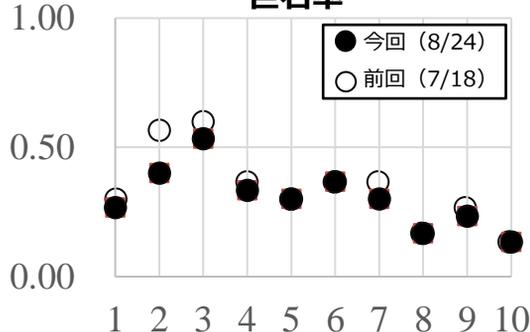
幅2m流程100m (尾)あたりのアユの目視尾数



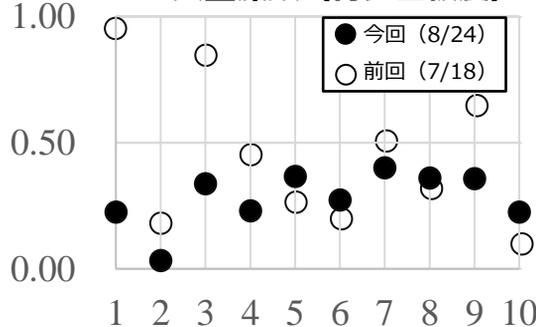
透明度 (m)



巨石率



大型藻類 (青ノ口被度)



○ 前回調査 (7/18) との比較

・アユ目視尾数

大きく減少 (平均では前回調査の17%)  
上流ほど多い傾向は変わらず。

・透明度

やや低下 (平均では前回調査の89%)

・巨石率

ほとんど変化なし (平均では前回調査の91%)

・大型藻類

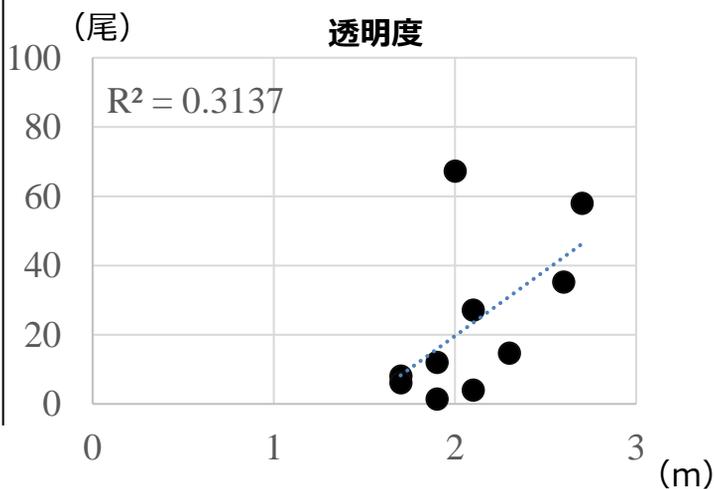
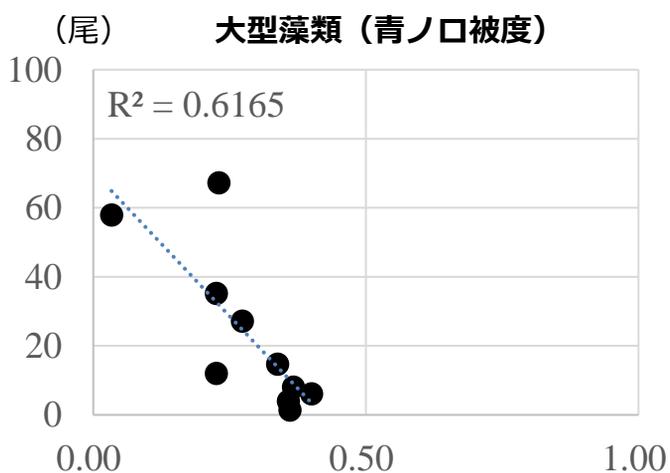
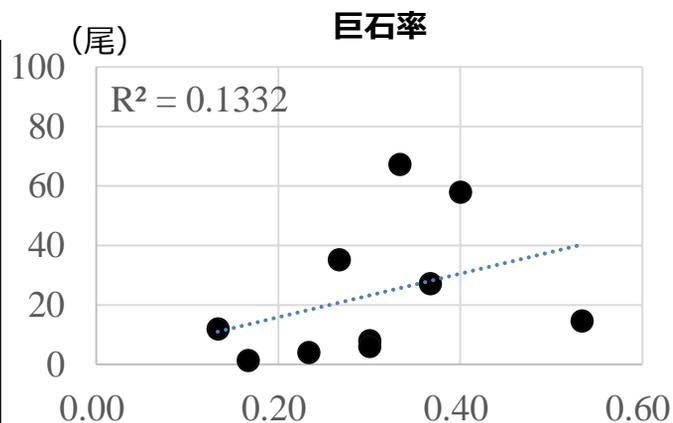
やや減少 (平均的には前回調査の88%)。

上流部 (黒磯～黒羽) では大きく減少したが、それより下流部ではやや増加傾向。

## ○アユの目視尾数と環境要因の関係

- 巨石率vsアユ目視尾数**  
 巨石率が高い地点ほどややアユの目視尾数が多い傾向（前回調査より傾向が弱まった）
- 大型藻類vsアユ目視尾数**  
 大型藻類が多い地点ほどアユの目視尾数が少ない傾向（前回調査より傾向が強まった）
- 透明度vsアユ目視尾数**  
 透明度が低い地点ほどアユの目視尾数が少ない傾向（前回調査より傾向が弱まった）

幅2m流程100mあたりのアユの目視尾数



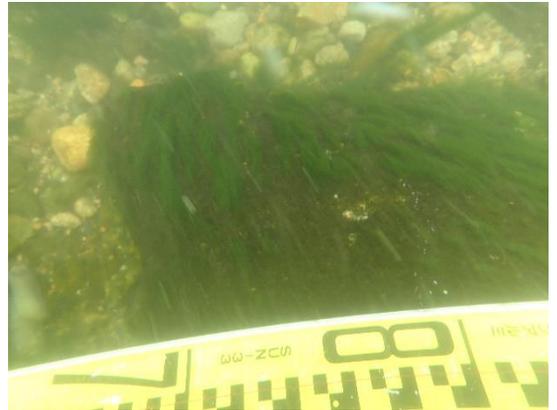
地点1  
那珂川河畔  
公園



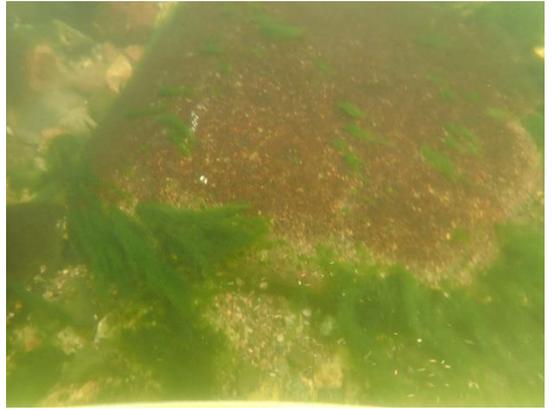
地点2  
数ヶ室



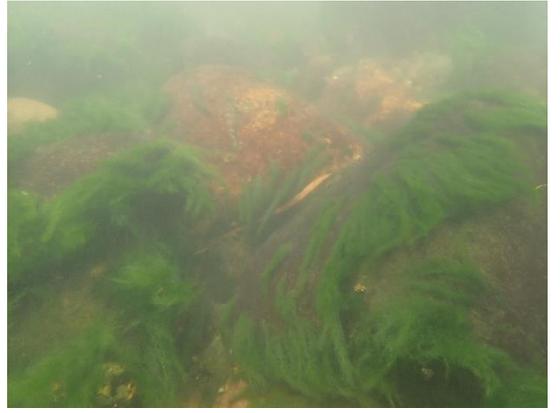
地点3  
矢組堰下流



地点4  
高岩



**地点5**  
水遊園大橋  
上流



**地点6**  
青岩



**地点7**  
八溝大橋下  
流



**地点8**  
ニコン裏



水面を流れる白泡が目立つ状況

**地点9**  
烏山大橋下流



緩流帯には著しいコカナダモと思われる藻類の繁茂が見られる

瀬の中でも、岸よりにはコカナダモと思われる藻類が見られる

**地点10**  
下野大橋下流

